

農福連携推進セミナー

～農福連携のメリットをさらに高めるために～

「人手が足りない、どうしよう…？」 ➡ その課題、
農福連携で解決しませんか？

実際に農福連携に取り組む農業・加工事業者や、福祉事業者、農業・青果流通事業者のリアルな声を通じて、現場で役立つ成功の鍵を一緒に考えます。

日時 2025年10月30日（木） 13:30-16:00

参加費
無料

会場 INTILAQ東北イノベーションセンター 1階クラスルーム
（仙台市若林区卸町2-9-1）

定員 会場30名程度（先着順）／オンライン

対象 農福連携に興味のある方、農福連携を支援している方
（農業者、福祉関係事業者、行政機関・支援団体等）

「秋保ワイナリーにおける農福連携によるブドウ栽培の取組」

講師 毛利 親房氏

株式会社仙台秋保醸造所 代表取締役



2014年7月まで仙台市内の設計事務所に勤務、自身が設計した建物が東日本大震災の津波で流失。被災調査で見た津波の被害に衝撃を受け復興支援に関わり、自治体の要請より複数の復興提案を作成。その中の一つが津波で途絶えた宮城のワイン産業の復活とワインと食のマリアージュを通じた生産者の応援であった。

震災後の混乱の中プロジェクトは採用に至らなかったが、復興への強い思いとワイン産業の可能性を確信していたため、自らワイナリーを設立。現在、ブドウ栽培、ワイン醸造のほか、担い手育成、食のツーリズム「テロワージュ東北」に取り組んでいる。また、秋保地区の福祉事業所と連携してブドウ栽培に取り組むほか、同地区の特別支援学校生徒の研修受入も行っている。

「スミールプロジェクトにおけるイチゴ栽培に特化した農福連携の取組」

講師 松田 文男氏

株式会社スミールプロジェクト 代表取締役社長



1973年、松島町に生まれる。高校卒業後、多岐にわたる営業職を経験。医療機器メーカーに勤務していた際、病院で身体障がい者の方々と接したことがきっかけで福祉業界に関心を持つ。その中で障がい者就労継続支援の存在を知り、「仕事を通じて障がい者を支援する」という道を見出す。現在、障がい者就労継続支援B型事業所を2ヶ所運営している。

施設外就労の仕事を探す中で、障がい者の方が活躍できる場として農業と出会う。東日本大震災で壊滅的な被害を受けた山元町のイチゴ栽培の現状を知り、震災後の復興が進む一方で、人口減少や高齢化、人手不足といった課題に直面していることを知る。この問題を解決するため、農福連携に取り組み、障がい者の雇用創出と地域農業の活性化に貢献している。

パネリスト 舘 昌汰氏 株式会社恵バウアー

仙台中央卸売市場青果仲卸の株式会社庄定の生産・産地開発部門として設立した農業法人で、川崎町を拠点に持続可能な農業の在り方を追求し、農作物生産や生産地からの青果物流通に取り組んでいる。みちのくレッドキウイや雪下ニンジンなどの生産に加え、生産地と市場を結ぶ架け橋としての役割も担う。地域農業の発展と持続性を重視し、川上（農業生産）から川下（消費者）まで関係者すべてが笑顔になれる事業づくりを目指している。



タイムスケジュール

13：00～	開場
13：30～13：40	主催者挨拶（宮城県農業振興課）
13：40～14：10	第1部 事例発表① 「秋保ワイナリーにおける農福連携によるブドウ栽培の取組」 講師：株式会社仙台秋保醸造所 代表取締役 毛利 親房氏
14：15～14：45	第2部 事例発表② 「スミールプロジェクトにおけるイチゴ栽培に特化した農福連携の取組」 講師：株式会社スミールプロジェクト 代表取締役社長 松田 文男氏
14：45～14：55	休憩
14：55～15：55	パネルディスカッション 「農福連携のメリットをさらに高めるための提案」 パネリスト：株式会社仙台秋保醸造所、代表取締役 毛利 親房氏 株式会社スミールプロジェクト 松田 文男氏 株式会社恵バウアー 舩 昌汰氏 ファシリテーター：株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長 望月 孝
15：55～16：00	アンケート記載
16：00～	名刺交換会（交流） ※自由参加

会場案内

INTILAQ東北イノベーションセンター 1階クラスルーム
（住所：仙台市若林区卸町2-9-1）
※仙台市営地下鉄東西線「卸町駅」下車 北1出口より徒歩5分
※お車でのご越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。



申込方法

申込期限 **2025年10月27日(月) 12：00**
※期日前でも定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは、googleフォーム（右記QRコード）
または下記【お申込・お問い合わせ先】までEメールかFAXで下記の事項をご連絡ください。

①お名前（ふりがな） ②所属法人・団体等 ③役職 ④電話番号 ⑤E-mail
⑥参加方法（会場・オンライン）

※参加申し込みの際に取得した個人情報は本事業以外の目的では使用いたしません。



お申込・お問い合わせ先

株式会社プロジェクト地域活性

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-1 INTILAQ東北イノベーションセンター
TEL:022-349-4891 FAX:022-349-4892 Eメール:noufuku@prokatu.jp（担当：望月、伊藤）

主催：宮城県農政部農業振興課

※この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

参加申込書

名前	ふりがな
所属法人・団体等 役職	
連絡先 (電話番号・Eメール)	TEL
	Eメール
参加方法	会場・オンライン